



ハイライト

2013年から2025年までのSES向けFalcon 9打上げ

19回

取引関係の継続年数

13年以上

2026年以降のFalcon 9ミッション

3件以上

背景

SESは、静止軌道（GEO）及び中軌道（MEO）衛星からなる広範な衛星群を管理する、大手グローバル通信衛星運用会社です。

衛星業界の資本集約化及び競争激化が進む中、SESは、衛星群を維持しコスト削減を推進するため、高頻度で費用効率が高く、信頼性のある軌道投入手段に対する重要なニーズを認識しました。

当社のソリューション

SESは、スペースXの主要な商業パートナーです。2013年、SESはFalcon 9により静止トランスファー軌道へ衛星を打ち上げた最初の商業企業となりました。

このパートナーシップは2017年に節目を迎えました。SESは、飛行実績のあるロケットブースターにより商業衛星を打ち上げた最初の企業となり、世界の航空宇宙産業におけるスペースXの再利用モデルの有効性を実証しました。

これまでに、SESとスペースXは、SES及びIntelsatの宇宙機を軌道へ投入する19件のミッションを成功裏に完了しており引き続きミッションの実行を重ねています。

主なメリット

01 飛行実績のあるブースター技術の早期採用企業として、再利用性の実証に貢献

02 ミッション成功率100%により、軌道投入までの期間を短縮